

「肉用牛生産の拡大」の進捗状況

農畜産課

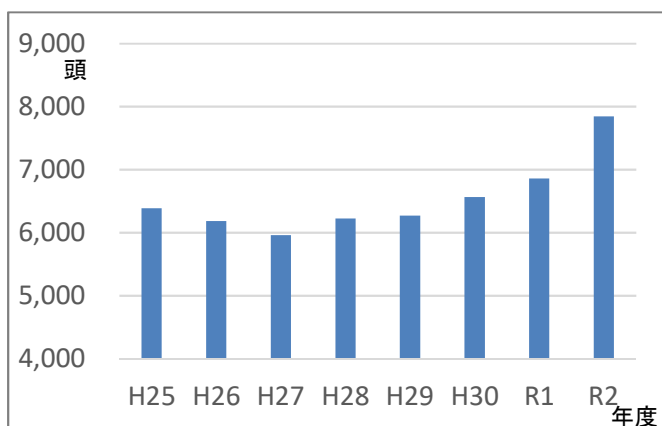
○令和2年度末の進捗状況

- (1) 新たに5名が肉用牛生産に就農し、今後も14名が就農を希望しています。
- (2) しまね和牛の改良を進めるため、280頭の雌牛の更新・増頭を支援し、雌牛のゲノム能力評価を800頭行いました。

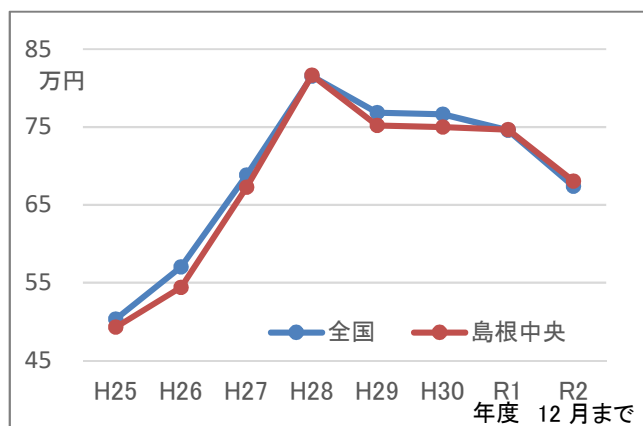
【ゲノム能力評価】遺伝子情報を解析し、産肉（肉質や肉量）能力を評価する方法

- (3) 子牛生産頭数は、約400頭増加して7,846頭となり、子牛価格や牛肉の成績は、全国平均まで回復しました。

【子牛生産頭数の推移】



【子牛価格の推移】



- (4) また、島根県の肉用牛生産の特徴である“放牧”を拡大するため、約40haの放牧場の整備を支援しました。

【隠岐の島町岬愛宕放牧場】

